

第 10 回おかやま介護 G2025 予選課題

下山和子さん（88 歳・女性）は、下肢筋力低下と白内障があり要支援 2 の状態で、週 1 回通所リハビリテーションを利用しています。最近、物忘れが多くなっています。

今、送迎車が玄関前に来ています。下山さんは着替えや持ち物の準備を済ませて居室の椅子に座っています。居室から玄関先に出るまでの移動を支援してください。なお、居室から廊下に出るところに 3 センチの段差（下りる）、玄関には 10cm の上がり框があります。気温が低いため、上着の着用を勧めてください。出かける時に玄関前のプランターの水やりを日課にしています。出かける際には鍵をかけてもらいます。

【アセスメント】

健康状態・心身機能・ 身体状況	88 歳 女性 要支援 2 認知症高齢者の日常生活自立度 II a 下肢筋力の低下あり。白内障と視野狭窄あり。最近物忘れが多い。
活動	コミュニケーションは可能。 1 本杖を使って歩くことが出来る。 白内障があり、視力はぼんやり見える。 上着・靴の着脱は自立。
個人因子	花が好き。玄関周りにプランターや鉢植えの花を植えており、育てるのを楽しみにしている。
環境因子	独居。通所リハビリテーション週 1 回利用。訪問介護週 1 回利用。 近所に娘夫婦が住んでいる。
使用可能な物品	椅子、1 本杖、上着、水やりの道具、プランター（花）、外出用のバッグ、靴（玄関）、鍵

留意事項

- ・屋内ではシューズやスリッパは履かず、靴下を履いている。
- ・玄関で靴を履き、玄関の前のプランターの水やりをする。
- ・上着を着て出かける。
- ・居室で椅子に座っている状態で開始、外出準備をして、玄関前で終了とする。